

発言者	内容
司会（会長）	生活科の教科用図書について協議する。 東京書籍について、いかがが。
委員	写真やイラストも大きくわかりやすい。
委員	スタートカリキュラムから始められるため、子どもたちが小学校を楽しむことができる。 写真とイラストが混ざってよい。
司会（会長）	スタートカリキュラムが充実していて、安心して学べる。 大きな写真、五感を働かせる工夫がとてもよい。 生活科で身につけさせる意図があってよい。 植物の種から芽、つぼみ、花、枯れた後の種が連続して見られるように掲載方法が工夫されている。 子どもたちの健康や安全上の工夫、季節の変化も丁寧に説明されている。 いろいろな人と交流している場面が描かれていて、家に帰っても交流している場面が描かれている。
司会（会長）	大日本図書については、いかがか。
委員	低学年が見やすいように工夫されている。 ふり返りを「きもちマーク」で表現するのがよい。
委員	「きもちマーク」で自分の学びを表現するのは、書きやすくてよい。 所々で色がない部分があって、表現するのは、必要なか疑問に思う。
司会（会長）	ビンゴ等工夫されている。 スタートブックから寒色系の色が多用されており、親しみにくいかもしれない。 「きもちマーク」については、賛否が分かれるかもしれない。 先生によっては、1年生でも言葉で表現させたいのではないだろうか。
司会（会長）	学校図書については、いかがか。
委員	やや明るい色合いで見やすい。 上で短冊を書くページでは、右利きにも左利きにも書きやすい工夫がされている。
司会（会長）	写真が大きく見やすいレイアウトになっている。 どの単元で何をするのがわかりやすい。

	車いすや外国にルーツのある子どもの登場が少ない。
司会（会長）	教育出版については、いかがか。
委員	外国にルーツのある子どもの登場があり、工夫されている。
委員	巻末の「学びのポケット」で、どのように使用するのかを絵で紹介されているので、利用しやすい。 落ち着いた色合いである。
司会（会長）	キャラクターがあちらこちらに登場するため、気が散りやすのではないか。
司会（会長）	光村図書については、いかがか。
委員	図鑑があって、すごく工夫されている。 写真が多く、わかりやすく紹介されている。 内容は使いやすくまとめられている。
委員	巻末に「ひろがるせいかつじてん」があるのがよい。 図鑑の紙質も硬くて丈夫でよい。
司会（会長）	失敗した部分も紹介されており、とてもよい。 生活科の観点に合わせたふり返りができるようになっている。 保護者の方へのメッセージもある。
司会（会長）	啓林館については、いかがか。
委員	教科書が小さいため、見たときに、やや小さくて見にくく感じる。
委員	兵庫県の写真が多く使われている。 写真が非常に見やすい。
司会（会長）	スタートカリキュラムが充実している。 16ページもある。円滑な接続ができる。 ふり返りの部分で完結するのではなく、次につながるようになっている。 デジタルたんけんブック（デジタルコンテンツ）が充実している。 デジタルコンテンツには、裏表紙からリンクできる工夫がある。
司会（会長）	総括すると、東京書籍を1番に推薦し、啓林館を2番に推薦してよいか。
委員	異議なし。